

稲作情報

平成 27 年産第 2 号 平成 27 年 5 月 1 日

宮城県米づくり推進気仙沼地方本部

問い合わせ先: 本吉農業改良普及センター

TEL: 0226-29-6044

ホームページ: <http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/ks-tihouken-n/motoyosinoukai.html>



<雑草対策について>

管内では、ところどころにヒエや難防除雑草などが残るほ場が見受けられ、沿岸部ではコウキヤガラ、内陸部ではシズイが多い傾向があります。

雑草が残る原因は多々ありますが、水管理（漏水対策）やほ場管理（均平など）、除草剤散布のタイミングなど、いくつかのポイントを抑えれば、雑草多発を防ぐことができます。

以下に、除草剤を効果的に使うための基本事項についてまとめました。

1) 使用基準の遵守

近年、水田除草剤の剤型は、豆粒剤、ジャンボ剤、70アール剤など多くの省力散布剤が開発され、剤ごとに散布方法が多様化しています。各除草剤の製品に貼付されている製品ラベルを熟読し、その内容（使用時期、使用方法、散布時の湛水深など）を遵守して使用しましょう。

2) 適切な水管理

湛水条件下で散布された水田除草剤の有効成分は、田面水中に拡散し、主に水田土壌の表層に吸着された(処理層)後に雑草に作用して除草効果を発揮します。安定した効果を得るためには、この処理層を適切に形成し破壊しない水管理が大切です。

- 畦塗り・丁寧な代掻き等、水を持たせるほ場管理を心がける。
- 風の強い日には散布しない。
- 散布時に水口・水尻とも必要な水深が確保（出来るだけ深く）されているか確認する。
- 散布時は水の出入りを止めて湛水状態で均一に散布する。
- 散布後 7 日間は落水や畦畔からの漏出を防ぎ、掛け流しかんがいは行わない。
- 散布後田面が露出すると、ひび割れ等によりその部分の除草効果が低下するため、田面水が減少した場合は静かに補充し継ぎ水を行う。

<雑草草種別の防除法>

雑草が多く残った場合、ほ場に種子を落とし、次年度さらに雑草が増えることが想定されます。雑草の発生程度によっては、一発剤だけでなく、複数の除草剤を体系的に使用することも必要です。（但し、雑草の発生量が多いほ場では 1 年で完全に防除することは難しく、2~3 年の長期的な視点に立った防除が必要になることもあります。）

以下に、草種別の防除対策をまとめましたので、雑草防除の参考にしてください。

◎ノビエ

- ① 一発剤 + クリンチャー1 扣粒剤 等
② 初期剤 + 中期剤
- | | |
|-------------------------------------|---------------------------------|
| ピラクロフロアブル・
農将軍フロアブル・
サキドリEW 等 | ザーベックス DX1 扣粒剤・
マメット SM 粒剤 等 |
|-------------------------------------|---------------------------------|

◎ノビエ+難防除雑草

難防除雑草が残る場合、多くはヒエやホタルイ等も残っています。ヒエやホタルイは発生が早く、難防除雑草は発生が遅いのが特長です。そのため、発生が早いヒエやホタルイを初期剤で抑え、発生の遅い難防除雑草を一発剤で抑える体系防除をお勧めします。

基本の散布体系：初期剤（移植後できるだけ早く）＋一発剤（移植後 14～30 日の間）

※雑草の発生状況を見ながら、状況に応じて散布時期を決定してください！

1) クログワイ

- ①サキドリEW + SU系一発剤（クログワイ発生始期：移植後 14～20 日）
- | |
|--|
| イッポンフロアブル・パンチャーフロアブル・ウィナーフロアブル・
トップガンフロアブル・キクンジャーZフロアブル 等 |
|--|
- ②一発剤 + ザーベックス粒剤（クログワイ発生始期：移植後 14～20 日）

2) オモダカ

- ユニハーブフロアブル + 一発剤（オモダカ発生始期：移植後 10～20 日）
※「オモダカ」への登録の有無を確認してください！

3) シズイ

- SU系一発剤 + アトリ1 扣粒剤・バサグラン液剤(ナトリウム塩)
- | | |
|--|---|
| イッポンフロアブル,
ウィナーフロアブル,
トップガンフロアブル 等 | アトリ1 扣粒剤は移植後 20 日～(シズイ 30cm まで),
バサグラン液剤(ナトリウム塩)は移植後 25～55 日 |
|--|---|

4) コウキヤガラ

- ①初期剤 + SU系一発剤（コウキヤガラ再生始期：移植後 14～20 日）
（イッポンフロアブル）
- | |
|----------------------|
| ピラクロフロアブル,
サキドリEW |
|----------------------|
- ②SU系一発剤 + アトリ1 扣粒剤, バサグラン液剤(ナトリウム塩) 等
（イッポンフロアブル）
- | |
|---|
| アトリ1 扣粒剤は移植後 20 日～(シズイ 30cm まで),
バサグラン液剤(ナトリウム塩)は移植後 25～45 日 |
|---|